

健生食輸発0114第 1 号  
令和 8 年 1 月 14 日

各検疫所長 殿

健康・生活衛生局食品監視安全課  
輸入食品安全対策室長  
( 公 印 省 略 )

食品衛生法第26条第 3 項に基づく検査命令の実施について  
( インドネシア産落花生のアフラトキシン、中国産くわいのパクロブトラゾール  
及びナイジェリア産ごまの種子のアフラトキシン )

標記については、令和 7 年 3 月 28 日付け健生食輸発 0328 第 1 号( 最終改正 :  
令和 8 年 1 月 9 日付け健生食輸発 0109 第 1 号 ) により通知したところである。  
今般、インドネシア産落花生のアフラトキシン、中国産くわいのパクロブトラ  
ゾール並びにナイジェリア産ごまの種子のアフラトキシンについて、食品衛生法第  
23条に基づく輸入食品監視指導計画の検査命令の解除要件を満たすことから、  
同通知の別添 1 を下記のとおり改正するので、御了知の上、関係事業者等への周  
知方よろしく願います。

記

1 . 別添 1 のインドネシアの項中、

製 品 検 査 の 対象食品等	条件	検査の項目	試験品採 取の方法	検査の方法	検査を受けることを 命ずる具体的理由
落 花 生 及 び その加工品 ( 落 花 生 を 10%以上含有 するものに 限る。)	-	総アフラト キシンのア フラトキシ ンB <sub>1</sub> 、B <sub>2</sub> 、G <sub>1</sub> 及びG <sub>2</sub> の総 和 )	別表 2 に よ る こ と。	平成23年8月16 日付け食安発 0816第2号「総 アフラトキシ ンの試験法に ついて」による こと。	総アフラトキシ ンが 10μg/kgを超えて付 着又は含有してい るおそれがあるため。

を削除し、

２．別添１の中国の項中、

製品検査の対象食品等	条件	検査の項目	試験品採取の方法	検査の方法	検査を受けることを命ずる具体的理由
くわい(学名: <i>Sagittaria trifolia</i> )及び その加工品 (簡易な加工 に限る。)	-	パクロブトラゾール	別表１ の３に よること。	平成17年1月24日 付け食安発第 0124001号「食品に 残留する農薬、飼 料添加物又は動物 用医薬品の成分で ある物質の試験法 について」による こと。	基準値(0.01ppm)を 超えるパクロブトラ ゾールが検出される おそれがあるため。

を削除し、

３．別添１の項中、

対象国・地域	製品検査の対象食品等	条件	検査の項目	試験品採取の方法	検査の方法	検査を受けることを命ずる具体的理由
ナイジェリア	ごまの種子	-	総アフラトキシン(アフラトキシンB <sub>1</sub> 、B <sub>2</sub> 、G <sub>1</sub> 及びG <sub>2</sub> の総和)	別表２ による こと。	平成23年8月16 日付け食安発 0816第2号「総ア フラトキシンの 試験法につい て」によること。	総アフラトキシ ンが10μg/kgを 超えて付着して いるおそれがあ るため。

を削除する。